

最先端科学・分析システム&ソリューション展

JASIS 2024

あす開幕

幕張メッセ

日本科学機器協会 会長 長谷川 壽一氏
(英弘精機社長)



「JASIS 2024」が明日から開催されます。テーマは『測る』が支える未来の社会です。昨年新型コロナウイルス感染症がら類に移行し、来場者は2022年比で約1.3倍となる約1万6000人があります。さらに多くのセミナーを通じて、最新の科学機器・技術の知見と理解を深めることができます。また、科学機器のバイブルとして毎年、来場者から高い評価をいただいている「科学機器総覧2025」の印刷版とDVD版も無料配布いたします。

技術者に対面で課題相談

最先端の科学機器と分析機器の総合展示会であるJASIS 2024が明日から開催されます。テーマは『測る』が支える未来の社会です。昨年新型コロナウイルス感染症がら類に移行し、来場者は2022年比で約1.3倍となる約1万6000人があります。さらに多くのセミナーを通じて、最新の科学機器・技術の知見と理解を深めることができます。また、科学機器のバイブルとして毎年、来場者から高い評価をいただいている「科学機器総覧2025」の印刷版とDVD版も無料配布いたします。

技術者に対面で課題相談



JASIS 2024は407社・団体が出展する (JASIS 2023)

日本分析機器工業会 会長 足立 正之氏
(堀場製作所社長)



「JASIS 2024」が9月4日から6日までの3日間、千葉市美浜区の幕張メッセと近隣の施設で開催される。主催は日本分析機器工業会(JAIMA)と日本科学機器協会(JASIEA)。開場時間は10時から17時まで。さまざまな社会課題を科学技術の観点から解決することに焦点をあてたセミナーのほか、「科学・分析機器総覧2025」が無料配布される。また10月31日までオンラインで「JASIS Web Expo」が開催されている。リアルとオンラインによるハイブリッド展示会として、新製品・新技術・新しい情報を広く発信する。入場はウェブによる事前登録制。

リアル展示への意識高める

いよいよ、幕張メッセでJASIS 2024が開幕します。今年も「Come To JASIS」を合言葉に、科学機器と分析機器に関する技術や情報を発信し、意識を高めました。新企画として「JASISコラボレーション」を立ち上げます。また、特別企画として「JASIS Web Expo」が無料配布される。また、特別企画として「JASIS Web Expo」が無料配布される。また、特別企画として「JASIS Web Expo」が無料配布される。

科学・分析機器総覧 2025

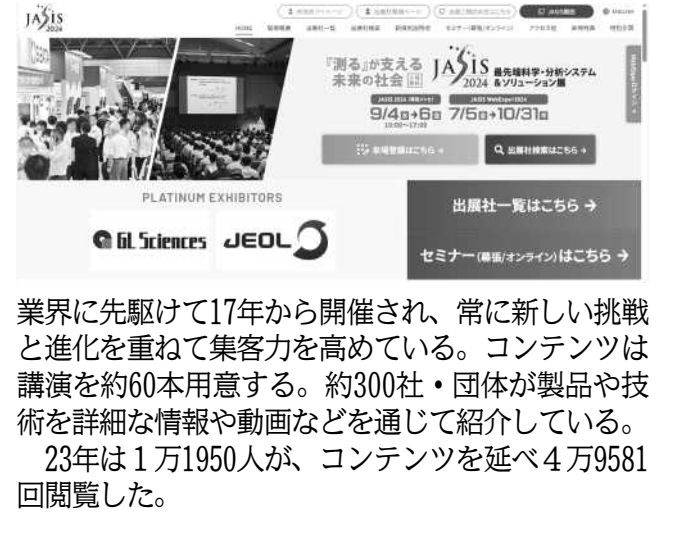
書籍・DVD無料配布/JASIA

JASIAが発行する「科学・分析機器総覧2025」は、8ホールのエスカレーター前で、書籍版とDVD版が無料配布(数量限定)される。新人社員教育の資料としても活用されている。長年にわたり日本の研究開発、製品開発に貢献してきた。



リニューアル WebExpo

JASISのオンライン展「JASIS Web Expo」はJASIS公式サイトと一体化しリニューアル。約1万2000人の閲覧を見込んでいる。新しいサイトはJASIS公式サイト「WebExpoログイン」をクリックし、登録。ログイン状態にすることで、公式サイトの出展社一覧の詳細コンテンツや、セミナー、新技術説明会のオンライン動画を閲覧できる。WebExpoは7月5日から開催されている。期間は10月31日まで。JASISのオンライン展は



HORIBA Touch, Try, Talk Together

触れる・試せる・未来を語るHORIBA

JASIS 2024 HORIBA ブースでは、豊富な新製品や先端アプリケーションに特化した専用機など、幅広い分析・計測ソリューションを展示します。また、展示会ならではのリアルな「体験」と「対話」を実現すべく、実機や実際の測定をご覧いただけるゾーンを拡充し、お客様一人ひとりのご相談やご質問に専任の技術者がお応えします。

多彩な新製品・新技術!

- 走査型プローブ顕微鏡 (SPM)
- レーザーガス分析計
- コンパクトORPメータ
- ラマンイメージング装置 LabRAM Soleil
- 微小部X線分析装置 XGT-9000 Expert
- 遠心式ナノ粒子分析装置 Partica CENTRIFUGE
- ナノ粒子分析装置 nanoPartica SZ-100V2 Series

分析を体験! 「はかる」を一緒に体験しませんか?

実演予定製品

HORIBAが注力する3つのフィールドごとにアプリケーションを紹介!

- エネルギー・環境
- バイオ・ヘルスケア
- 先端材料・半導体

2024年9月4日 Wed. ~ 6日 Fri.
幕張メッセ 国際展示場 5/6/7/8ホール
HORIBAブース No. No. 5B-101/201

株式会社堀場製作所 株式会社堀場アドバンステクノ 株式会社堀場エステック 株式会社堀場テクノサービス

EKO

試薬・溶媒不要で環境負荷を軽減

VaporPro XL

分散系サンプルの安定性を短時間で評価

溶液安定性評価装置 ST-1

液体の糸引き問題を評価

伸長粘度計 [近日発売予定]

新技術説明会を行います。是非お立ち寄りください。

「伸長粘度とせん断粘度の違い～糸引き問題を解決する新商品 伸長粘度計での評価手法～」
9月4日(水) 12:45～13:15 会場: TKP (旧A/V) 会場 No.9

「粒子分散性に関する物性評価装置のご紹介～塗料・スラリー・ペースト・分散系電池材料の新しい評価手法～」
9月5日(木) 12:00～12:30 会場: 幕張メッセ会議場 101会議室

弊社ブース No. 7B-301

英弘精機株式会社
www.eko.co.jp | info@eko.co.jp

TOADKK

幅広い分野の水質管理をサポート

東亜ディーケーケーは、総合計測器メーカーとして豊かな社会と環境保全に寄与してまいります。



自動滴定装置 AUT-801	ポータブル多項目水質計 WQC-40	ポータブル水質計 P40 シリーズ	イオンクロマトグラフ ICA-7000	吸光度計 DR 3900
--------------------------	------------------------------	-----------------------------	-------------------------------	------------------------

JASIS 2024

東亜ディーケーケーブース No. 6A-602 (6ホール)

新技術説明会 会場: TKP (旧アパ) 東京ベイ幕張ホール

9月4日(水) 11:30~12:30 水質測定基礎セミナー
~pH、ORP、電気伝導率、DO測定的基础~

9月5日(木) 15:15~16:15 イオンクロマトグラフ(IC)基礎セミナー
~分離の基本から、高感度測定まで~

9月6日(金) 14:45~15:15 自動滴定装置の基礎セミナー
~滴定装置の使い方、コツについて紹介~

東亜ディーケーケー株式会社 <https://www.toadkk.co.jp/>

本社 / 〒169-8648 東京都新宿区高田馬場1-29-10 TEL.03(3202)0219

●東京:03(3202)0226 ●大阪:06(6312)5100 ●札幌:011(726)9859 ●仙台:022(353)6591 ●千葉:0436(23)7531
●名古屋:052(485)8175 ●広島:082(568)5860 ●四国:087(831)3450 ●九州:093(651)2727

SHIMADZU

Excellence in Science

これからの時代をリードする注目製品を多数展示します!

ぜひ島津製作所のJASISブースにお越しください!

トリプル四重極質量分析計

LCMS-TQ RX シリーズ NEW

高い感度と安定性で信頼できるデータを提供、自動校正でラボ業務を効率化

ガスクロマトグラフ質量分析計

GCMS-QP™ 2050 NEW

小型かつ高い感度・耐久性・メンテナンス性で環境や化学、食品分野の分析業務を効率化

LabSolutions™ 向け波形処理ソフトウェア

Peakintelligence™ for LC NEW

独自のAIアルゴリズムで解析時間を1/4に、研究現場の働き方改革をサポート

オンライン分析用超高速液体クロマトグラフ

Nexera FV NEW

医薬品の開発や製造工程のワークフローを自動化し、業務効率化に貢献

JASIS 2024

2024.9.4 [水] ~ 6 [金]

幕張メッセ国際展示場 10:00-17:00
島津製作所ブース: 8ホール 8B-701

詳細は特設Webサイトをチェック!
JASIS2024 島津製作所 <https://www.an.shimadzu.co.jp/topics/jasis.htm>

島津製作所

島津製作所のトリプル四重極型の液体クロマトグラフ質量分析計「LCMS-TQ RXシリーズ」は、高感度と安定性、簡便な操作性を持つ。新開発した「Core Sprayノズル」は噴霧ノズルを改良。試料のイオン化が安定し、データの信頼性を向上させる。

装置状態の自動確認機能や自動校正機能、エコリモードにより効率的なラボ運用を実現し、幅広い領域の研究開発を支援する。医薬品や食品、環境分野の規制が厳格化し、データの信頼性や安定性に優れた分析装置の需要が高まる中、同社はさまざまな製品を通じて社会課題の解決に貢献していきます。

リガク

リガクは「見るチカラで、世界を変える」をビジョンに掲げ、市場における課題解決ニーズに応える革新的な分析装置と技術を紹介する。

研究・開発向け製品に加え、材料開発用のラボオートメーションや工業製品の品質管理向け自動化ソリューションなどを提案。会場では試料自動搬送に対応した小型X線回折装置「MiniFlex XP」、走査型蛍光X線分析装置「ZSX Primus IV」など多彩な製品を出品する。

ブース内のミニセミナーでは基礎講座から新製品や注目技術の提案まで充実したテーマをテーマ、ライブでも配信する。

「測る」が支える未来の社会

「JASIS2024」は幕張メッセをメイン会場に、科学・分析機器および関連製品・技術の実機展示や実機によるデモンストレーション、トピックスセミナーなどが行われる。隣接する会場では出展企業による新製品や新技術を紹介する説明会が催され、科学・分析機器に関するさまざまな講演会とセミナーが開催される。ウェブ上でも情報発信を行うオンライン展は、今回も8回目を迎えた。JASISは常に新しい試みと課題解決につながる新製品や新技術を提供している。

新技術説明会

出展企業の技術者が、新製品や新しい技術などについて最新情報を発信する。JASIS関西が2025年1月20日から31日まで、大阪市北区のグランキューブ大阪（大阪府立国際会議場）で開催される。関西地域の開催は3回目となる。

JASIS 関西

3日間で92社302セッションが用意され、新製品や新技術、分析・測定に関する基礎からノウハウまで、分析・理化学機器に関する情報が紹介される。

株式会社 島津製作所 分析計測事業部 <https://www.an.shimadzu.co.jp/>

JASIS 2024

アジア最大級総合展

147社・団体 12214小間

「JASIS」はJASIS2024年に名称をJASISに改めて開催している。今回のJASISは「分析展」統一し、米国のピッツコとJASIS A主催の「科学展」、欧州のアナリティカとJASIS B主催の「科学機器展」が、2010年と並ぶアジア最大級の研究・分析・試験・検査に関する総合展として存在し、展示の総面積も増加している。

JASIS スクエア

「JASISスクエア」は主催者企画の展示コーナーとして、会場内に設けた情報発信拠点となる。21年に初めて試みた「JASISトピックスステーション」を、22年から「JASISスクエア」として来場者にメッセージを届ける。今回はプレゼンテーション用の「LabDXコーナー」などの特別企画を用意した。

JASIS School

●人材育成

三つの新企画の一つ「JASIS School」は人材の育成に着目し、学生や新入社員など科学・分析機器に関連する業界の初心者を対象とした。今回は前処理、機器分析、測定値関連などに関する基礎編の講演を予定している。また、薬品取り扱いや機器分析、計測結果に関する教育としても役立つ。

実機一展示・デモ

科学機器や分析機器は、製薬、ライフサイエンス、新素材などの最先端の研究・開発などに欠かせない重要なツール。こうした中、展示会は「測る」が支える未来の社会をテーマに掲げ、科学機器や分析機器・装置をはじめ、分析機、部品、コンポーネント、試験機器・装置、環境機器や工業用計測器、生産プロセス機器・装置などを紹介する。

世界の科学技術を支えて75年

75th Anniversary

出展予定新製品
JSM-IT810
ショットキー電界放出形走査電子顕微鏡

出展予定新製品
JEM-120i
電子顕微鏡

9/4(水) ~ 9/6(金)
幕張メッセ 国際展示場
日本電子ブース: 5ホール 5B-801

特設サイト

Rigaku

POWERING NEW PERSPECTIVES

見るチカラで、世界を変える

先進技術を支える、自動化ソリューション

リガクは、JASIS2024へ出展します。電池、電子デバイス、ライフサイエンスなど多岐にわたる分野に対応したソリューションをご提案します。X線回折や蛍光X線の分析自動化システムをはじめとする幅広い製品展示の他、分析相談コーナーも設けております。是非お気軽にお立ち寄りください。

JASIS 2024

最先端技術・分析システム&ソリューション展

9/4 [WED] 5 [THU] 6 [FRI]

幕張メッセ: 5~8ホール

リガクブース

6A-101・201 (6ホール)

6ホールエスカレーター降りてすぐ

「分析相談コーナー」事前予約受付中!
ブースセミナーの詳細はこちら

リガク JASIS特設WEBサイト

RIKEN KEIKI
 ~ 脱炭素社会実現に向けた次世代技術へ ~
Real Time Gas Monitoring System
リアルタイムガスモニタリングシステムで
ガス組成の連続分析を実現!

複合成分のガスを測定したい、新しい燃料や処理設備のガスを測定したいなど、
 “ご要望に合わせて、センサを組み合わせた分析システムをご提案します”

— アプリケーション(実績例) —
 メタネーション
 製鉄副生ガス
 混合溶剤の成分分析

CH₄やH₂,CO,CO₂などの混合ガスの各成分濃度の連続測定が可能です

理研計器株式会社
 本社 営業本部 ホームページ
 〒174-8744 東京都板橋区小豆沢2-7-6
 TEL 0570-001939 FAX (03)3666-1174
 https://www.rikenkeiki.co.jp/

JASIS 2024
 ブースNo. 6B-401

HIRANUMA
 自動滴定装置 COM-28/28S
 自動滴定装置 水分測定装置

株式会社 HIRANUMA
 〒310-0836 茨城県水戸市元吉田町1739
 https://www.hiranuma.com/

株式会社 日立ハイテクサイエンス
 〒105-6411 東京都港区虎ノ門1-17-1 虎ノ門ヒルズ ビジネスタワー
 https://www.hitachi-hightech.com/hhs/

JASIS2024
 日立ハイテックグループブース内8A-201
【新技術説明会】
 9/6(金) 14:45~15:15
 ●TKP東京ベイ幕張ホール No.8号室
 必見!今更聞けないカールフィッシャー水分測定の基礎とコツ

JASIS 2024
 有力企業の製品・技術 順不同

超高感度 VOC モニター
ppbRAE3000+
 測定範囲: 1ppb ~ 9999ppm
 分解能: 1ppb
 応答時間: 3秒未満 (T90)

篠原電機株式会社
 TEL: 06-6358-2657 FAX: 06-6358-2351
 E-mail: rae@shinohara-elec.co.jp URL: www.shinohara-elec.co.jp

出展 JASIS 2024 小間番号 6A-403

積層混合エレメントで高効率3次元混合・分散・攪拌
JASIS2024 ニクニブース 5B-604
液液混合 / 気液混合

短い配管距離で高い混合能力
 泡立ち、剪断が少なく高い攪拌能力

ニップルミキサー NiM
 リングミキサー RiM
 攪拌翼 PaM
 攪拌子 PiS

株式会社 ニクニ
 【本社営業部】〒213-0002 神奈川県川崎市高津区二子5-8-1 第3井上ビル2F TEL:044-833-1121/FAX:044-833-6482
 【営業所】名古屋/大阪/福岡/山形/福山
 https://www.nikuni.co.jp

日本分光
 日本分光は赤外線顕微鏡における「観る」「測る」「使う」を再構築して開発した新型の赤外線顕微鏡「IRT-5X」を披露する。観察光学系を「から直す」ことで、従来の比に比べてクリアな顕微鏡画像を得ることが可能。同製品は500万画素高解像度カメラを採用し、自動XYZステージを標準搭載。顕微鏡画像から試料を自動認識する「IQ-IR-NAV」などの機能により、測定対象を容易に見つけて測定できる。顕微鏡制御プログラムを刷新し操作性を向上させ、初心者でも容易に扱える。検出器は低波数側の測定範囲が広がり、高感度化を実現した。

HIRANUMA
 HIRANUMAは日立ハイテクグループブース内で、測定と水分測定用のトータルソリューションを提案する。昨年発売した自動滴定装置「COM-28/28S」をはじめ、自動滴定システム「COM-A19SSC1712」「COM-1760」、水分測定装置「MOICO-A19」「MOVIO-A19」を実展展示する。
 6日14時45分からの新技術説明会では「必見!今更聞けないカールフィッシャー水分測定の基礎とコツ」と題し、水分測定の原理や試料に適した測定のポイントなど問題解決のテクニックを解説し、効果的な分析手法を提案する。

ニクニ
 ニクニは新製品の積層混合エレメント型スタティックミキサーを出品する。ニップル型とリング型の2種類があり、どちらも配管内に設置し、短い距離ながら高い混合・分散能力を発揮する。
 気体・液体において濃度調整、希釈、エアーレーションなどさまざまな用途での活用が期待される。同様のエレメントで構成される攪拌翼、攪拌子も高い攪拌能力でヒーターや試験管、タンクなどを短時間で混合する。また、容器全体をムラなく攪拌できることも特徴だ。
 そのほか、超小型定量電磁ポンプや高性能脱気装置もデモ展示を行う。

東亜ディーケーケー
 東亜ディーケーケーは、独自のコア技術「電気化学センサ」を用いたpH計、電気伝導率計、光学式溶存酸素計、イオンクロマトグラフ、自動滴定装置などの信頼性の高い水質分析計などを紹介する。
 展示ブースでは分析業務省力化の提案として、自動滴定装置とタンデムを接続した多検体自動測定システムを展示。また、新技術説明会(TKP東京ベイ幕張ホール会場)では4日「pH・ORP・電気伝導率・溶存酸素の水質測定基礎セミナー」、5日「イオンクロマトグラフ基礎セミナー」、6日「自動滴定装置基礎セミナー」の3テーマについて講演する。

堀場製作所
 堀場製作所はカーボンニュートラルやライフサイエンス、先端材料・半導体の各市場に向けた幅広い分析ソリューションを紹介する。
 ナノ領域の材料分析に貢献する表面化学分析/走査型プローブ顕微鏡(SPM)複合装置や昨今急速にニーズが高まる蛍光寿命イメージング装置、蓄電池や燃料電池の生産効率を改善するインライン膜厚検査装置など豊富な分析・エンジニアリング事例を提案する。
 また、分析を担う拠点「Analytical Solution Plaza」を、実機デモを通じてブースで再現する。

THK
 THKはLMガイドやボールねじなどの直動部品をはじめ、これまで培った直動技術とノウハウを基に開発した各種製品を展示する。LMガイドとボールねじを一体化することで部品点数と設計工数の削減に寄与する「THK電動アクチュエータ」のほか、特定のフロアやサーバー、精密機器などを地震の脅威から守る「THK免震」、ルートテーブルで移動可能な搬送ロボット「SIGNAS」などの実機によるデモを多数実施する。
 同社は多彩な製品とサービスで、顧客が抱える課題の解決と「最先端の自動化」の実現に貢献する。

理研計器
 理研計器は産業用ガス検知器の総合メーカー。研究から開発、生産、品質管理、販売メンテナンスまでを自社で行う。展示会では大気中光電子収量分光装置「AC-2S Pro」型を実機展示する。従来機種から継承した大気中の仕事関数測定機能に加えて多彩な機能を搭載している。
 また、防塵型熱量計「OHC-8000」型を使った「RTGMS」リアルタイムガスモニタリングシステムも出品。連続かつ高精度に熱量やガス濃度を測定できるシステムで顧客の課題に合わせたカスタマイズ提案が可能となる。

篠原電機
 篠原電機は米ハネウェル製ガス検知器や防音イヤーマフや防護服など保護具製品を取り扱う代理店。
 展示会では揮発性有機化合物(VOC)から発生するガスを測定する定置型/ポータブル型検知器をはじめ、安全確保に欠かせない各種成分測定用の定置型/ポータブル型ガス検知器を出品する。
 さらに、超音波式でエア漏れやガス漏れ、異常放電、蒸気漏れなどのリーク箇所を可視化できる超音波式のリーク検知カメラ「サーチンニクイメジャー」を展示する。

英弘精機
 英弘精機は「食品・化粧品」「インク・塗料」「バッテリー・太陽電池」「製薬・製剤」の領域に向けた提案を行う。
 食品・化粧品は食感や触感を数値化できるテクスチャアナライザーや、溶液の安定性を評価する装置を出品する。インク・塗料領域では糸引きを評価できる新製品の伸長粘度計をはじめ、粘度・粘弾性、レオロジー特性などを測定する各種装置を紹介する。バッテリー・太陽電池は水分計やペロブスカイトをテーマに、日射計・分光放射計、水分計などを展示。製薬・製剤向けは薬局方準拠の粉体流動性測定、薄層クロマト装置などを紹介する。

日本電子
 日本電子は多種多様な分析装置や分析技術を有機的、横断的に組み合わせ、トータルソリューションを提供する「YOKOG USHI」戦略を展開している。
 展示会ではエネルギーやライフサイエンス、サステナビリティなどあらゆる分野における「YOKOG USHI」事例を紹介する。
 また、分析装置のシェアリングやサブスクリプション(定額制)など、新たに取り組むサービスも提案する。
 新製品の最新型走査電子顕微鏡「JSM-IT810」は、同社ブース内セミナーやパネル展示を通じて披露する。

THK 最先端の自動化
 期待を超える 革新への“動き”

JASIS 2024 に出展いたします
 会場 幕張メッセ 小間番号 5B-503・5B-601

THK 免震
 THKのコアテクノロジーを応用し、建物と機器を地震の脅威から守ります

SIGNAS
 ルートテーブルで今までにない新しい誘導方式の搬送ロボット
 2023年度 日本機械学会 優秀製品賞 受賞

THK株式会社 マーケティングPR統括部 TEL 03-5730-3845 www.thk.com
 メジャーリーグベースボールの商標及び著作権は、メジャーリーグベースボールの許可に基づいて使用しています。詳しくはMLB.comを参照ください。
 THK オンラインサービスはこちら

JASCO
 日本分光はJASIS 2024に出展いたします。
 フルモデルチェンジした赤外線顕微鏡 IRT-5X を実機自動展示いたします。
 ぜひ、新しくなった赤外線顕微鏡の使い易さを会場でご体感ください。

Welcome to the Next Generation

New IRT-5X
 赤外線顕微鏡/Infrared Microscope

光と技術で未来を見つめる
日本分光株式会社
 〒192-8537 東京都八王子市石川町2967-5
 TEL 042(646)4111 内
 FAX 042(646)4120

日本分光の最新情報はこちらから
 https://www.jasco.co.jp

JASIS 2024 開催期間: 9月4日(水)~6日(金)
 幕張メッセ 7ホール 7B-101・201

出展機種
 フーリエ変換赤外分光光度計・赤外線顕微鏡・レーザーラマン分光光度計・パームトップラマン分光光度計・紫外可視近赤外分光光度計・分光蛍光光度計・顕微鏡外可視近赤外分光光度計・HPLC・SFC/SFE・分取システム・HPLC・SFC/MS分析システム・各種付属品、他

■新技術説明会 場所: TKP 東京ベイ幕張ホール/幕張メッセ 国際会議場
 9月4日(水) 12:45~13:15 TKP会場 No.3 号室
 【FT-IRラマン】 もう迷わない! 顕微鏡分析で失敗しないためのノウハウテクニクをご紹介
 9月5日(木) 11:15~11:45 TKP会場 No.3 号室
 【分光光度計】 もう迷わない! 基礎と固体試料測定ノウハウをご紹介
 9月5日(木) 14:00~14:30 幕張メッセ会議場 105会議室
 【FT-IRラマン】 もう迷わない! マクロ分析で失敗しないためのノウハウテクニクをご紹介
 9月6日(金) 14:45~15:15 TKP会場 No.4 号室
 【HPLC】 SEC(GPC/GFC)測定基礎講座 ~分子重量測定の本質と安定した測定のコツ~

JASIS WebExpo 2024
 掲載機種
 ●赤外分光光度計 ●FTIR特別付属品 ●レーザーラマン分光光度計 ●パームトップラマン分光光度計 ●シェアリングホルダー ●紫外可視近赤外分光光度計 ●マルチチャンネル分光光度計 ●顕微鏡外可視近赤外分光光度計 ●分光蛍光光度計 ●高速液体クロマトグラフ ●コンパウンドHPLC ●超微量液体クロマトグラフ ●HPLC消耗品 ●ライフサイエンスソリューション

JASIS WebExpo 2024 (JASISへのご登録が必要です)